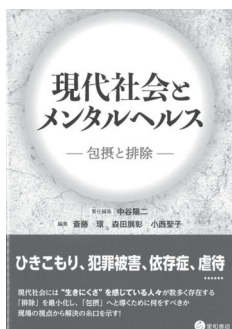


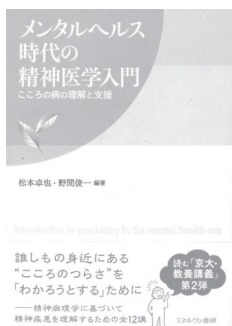
●精神療法の人間学—生活習慣を処方する
井原 裕 著 (A5, 312 頁, 2020, 定価: 本体 3,600 円 + 税, 岩崎学術出版社)



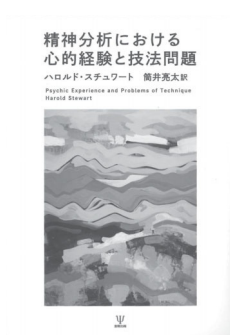
●こころを使うということ—今心理職に求められるアイデンティティ
藤山直樹, 笠井清登 編著 (A5, 412 頁, 2020, 定価: 本体 3,500 円 + 税, 岩崎学術出版社)



●現代社会とメンタルヘルス—包摂と排除
中谷陽二 責任編集, 斎藤環, 森田展彰, 小西聖子 編 (A5, 372 頁, 2020, 定価: 本体 3,600 円 + 税, 星和書店)



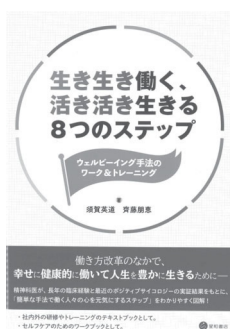
●メンタルヘルス時代の精神医学入門—こころの病の理解と支援
松本卓也, 野間俊一 編著 (A5, 308 頁, 2020, 定価: 本体 2,800 円 + 税, ミネルヴァ書房)



●精神分析における心的経験と技法問題
ハロルド・スチュワート 著, 筒井亮太 訳 (A5, 236 頁, 2020, 定価: 本体 4,200 円 + 税, 金剛出版)



●こころの出会い—精神分析家としての専門的技能を習得する
ルイス・アロン 著, 横井公一 監訳, 揖斐衣海, 今江秀和, 今井たよか, 他訳 (A5, 376 頁, 2020, 定価: 本体 5,200 円 + 税, 金剛出版)



●生き生き働く、活き活き生きる 8つのステップ—ウェルビーイング手法のワーク&トレーニング
須賀英道, 齊藤朋恵 著 (B5, 112 頁, 2020, 定価: 本体 2,000 円 + 税, 星和書店)



●思春期の心の臨床—日常診療における精神療法 [第三版]
青木省三 著 (A5, 392 頁, 2020, 定価: 本体 4,200 円 + 税, 金剛出版)